

厚生労働科学研究費補助金
(難治性疾患等政策研究事業) 分担研究報告書

循環器難病に随伴する後天性フォンウィルブランド症候群の診断基準・重症度分類の確立

研究分担者 齋木佳克・東北大学・心臓血管外科学分野・教授

研究要旨：種々の循環器疾患における後天性フォンウィルブランド症候群の発症頻度と、それによって生じる出血性合併症の頻度を明らかにし、その診断基準・重症度分類を確立することを目的とした多施設共同研究に参画した。当該年度では、診断法を標準化し診断基準とする測定値の定量化を行うために循環器疾患症例のうち、当施設の特性を生かし、機械的補助循環を必要とした症例を中心とした登録を担当した。全体では、平成30年3月20日までに循環器系疾患を中心に613例・2431検体が登録されたが、当施設としては、機械的補助循環症例を41例・60検体の登録を行った。平成28年度より全国のLVAD医療を行っている10施設と、本AVeC研究における3つのVWF多量体解析施設が共同して、LVAD症例を登録し、AVWSを評価しつつ出血性合併症を前向きに評価する多施設共同前向き臨床研究LVAD-AVWS Studyを、本AVeC Studyと互いに協調しつつ、実施することとなり、平成29年7月より正式に症例登録を開始した。そのため、これまで当施設からAVeC studyへ主に登録していた植込型LVAD症例は、平成29年7月以降LVAD-AVWS Studyへと登録していくこととなった。なお、AVeC研究に登録されていたLVAD症例に関しては、AVeC研究開始以前の東北大学心臓血管外科の症例と合わせて解析を行い、その成果を論文発表した。

A. 研究目的

種々の循環器疾患における後天性フォンウィルブランド症候群の発症頻度やそれによって生じる出血性合併症の頻度を明らかにし、その診断基準・重症度分類を確立する。

B. 研究方法

種々の循環器疾患症例を登録し、後天性フォンウィルブランド症候群の診断法であるフォンウィルブランド因子多量体解析を標準化し、定量的に解析を行う。そして、出血性合併症について、疾患毎に横断的・縦断的解析を行う。本研究において、本分担研究者は循環器疾患症例の登録を担う。平成29年度は症例登録として、機械的補助循環症例を41例・60検体登録した。

C. 研究結果

我々の施設からは、機械的補助循環症例を41例・60検体の登録を行い、血漿を東北大学加齢医学研究所に送付した。平成28年度に全国のLVAD医療を積極的に行っている10施設と、本AVeC研究における3つのVWF多量体解析施設が共同して、LVAD症例を登録し、AVWSを評価しつつ出血性合併症を前向きに評価する多施設共同前向き臨床研究LVAD-AVWS Studyを開始した。LVAD-AVWS Studyは、平成29年7月より正式に症

例登録を開始した。そのため、これまで当施設からAVeC studyへ主に登録していた植込型LVAD症例は、平成29年7月以降LVAD-AVWS Studyに登録していくこととなった。なお、AVeC studyで登録されていたLVAD症例に関しては、AVeC study開始以前の東北大学心臓血管外科の症例と合わせて解析を行い、その成果を論文発表した。

D. 考察：

植込型LVAD症例に関しては、AVeC studyから発展する形で、LVAD-AVWS Studyに引き継がれた。

E. 結論

平成29年度は症例登録として、機械的補助循環症例を41例・60検体登録した。植込型LVAD症例の登録は、平成29年7月以降、LVAD-AVWS Studyに引き継がれることとなったが、これまでにAVeC studyで登録したLVAD症例に関しては、AVeC study開始以前の東北大学心臓血管外科の症例と合わせて解析を行い、その成果を論文発表した。

G. 研究発表

1. 論文発表

K. Sakatsume, K. Saito, M Akiyama, K. Sasaki, S. Kawatsu, G. Takahashi, O. Adachi, S. Kawamoto, H. Horiuchi, Y. Saiki (2018) Association between severity of acquired von Willebrand syndrome and gastrointestinal bleeding after continuous flow left ventricular assist device implantation. *Eur J Cardio-Thorac Surg*, in press (accepted Mar 29, 2018)

2. 学会発表

1. 第 82 回日本循環器学会学術集会
(2018. 3.23-25、大阪)
Ko Sakatsume, Masatoshi Akiyama, Yusuke Suzuki, Satoshi Kawatsu, Ichiro Yoshioka, Goro Takahashi, Kiichiro Kumagai, Osamu Adachi, Hisanori Horiuchi, Yoshikatsu Saiki.
vWF large multimer index could be a predictive value of gastrointestinal bleedings after LVAD implantation
2. 第 82 回日本循環器学会学術集会
(2018. 3.23-25、大阪)、
Yoshikatsu Saiki.
Gastrointestinal bleeding event during left ventricular assist device therapy

H. 知的財産権の出願・登録状況
なし